

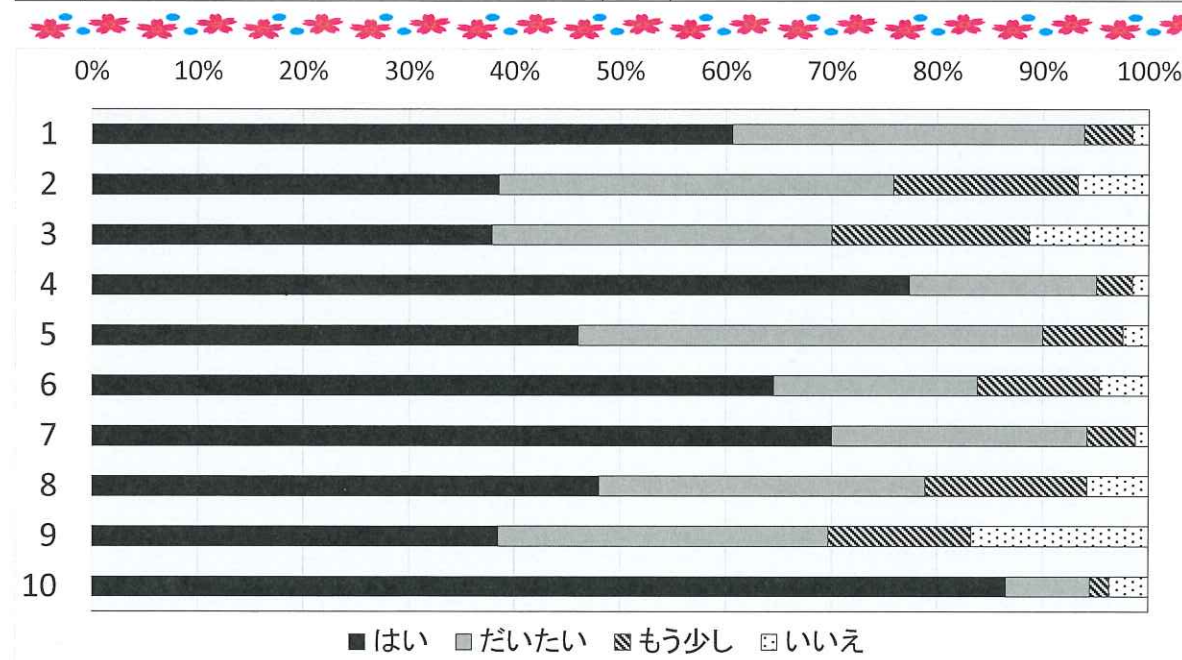
保護者・地域みなさま、本校の学校教育にいつもご理解とご協力ありがとうございます。
7月に実施した(児童・保護者・教職員)アンケートの集計ができました。分析した結果をお知らせいたします。



～学校アンケートの結果(児童・保護者)～

児童集計

1	授業はわかりやすいですか	6	外で元気に体を動かしていますか
2	家庭学習に進んで取り組んでいますか	7	安全に気を付けて生活できていますか
3	知りたいことを本やインターネットで調べてまとめることができますか	8	好き嫌いをせずにバランスよく食べていますか
4	友達を大切にしていますか	9	学校外のさまざまな行事に進んで参加していますか
5	進んで人のために行動していますか	10	将来の夢やしてみたい仕事がありますか



・設問2の家庭学習については、約25%が「もう少し」「いいえ」の回答でした。昨年度に比べて、5%ほど改善しました。今後も、自学自習の習慣化を図るために、各学年、自習ノートを活用して、自分の興味関心があることや課題に取り組むようにしていきたいです。さらに、高学年では、今後、デジタルドリルを活用した家庭学習も実施する予定です。これにより、自分の課題にあった問題を解いたり、他学年の問題にも取り組むことができます。自分の学習ペースにあった家庭学習ができるようにしっかり学習計画が立てられるように指導していきたいです。

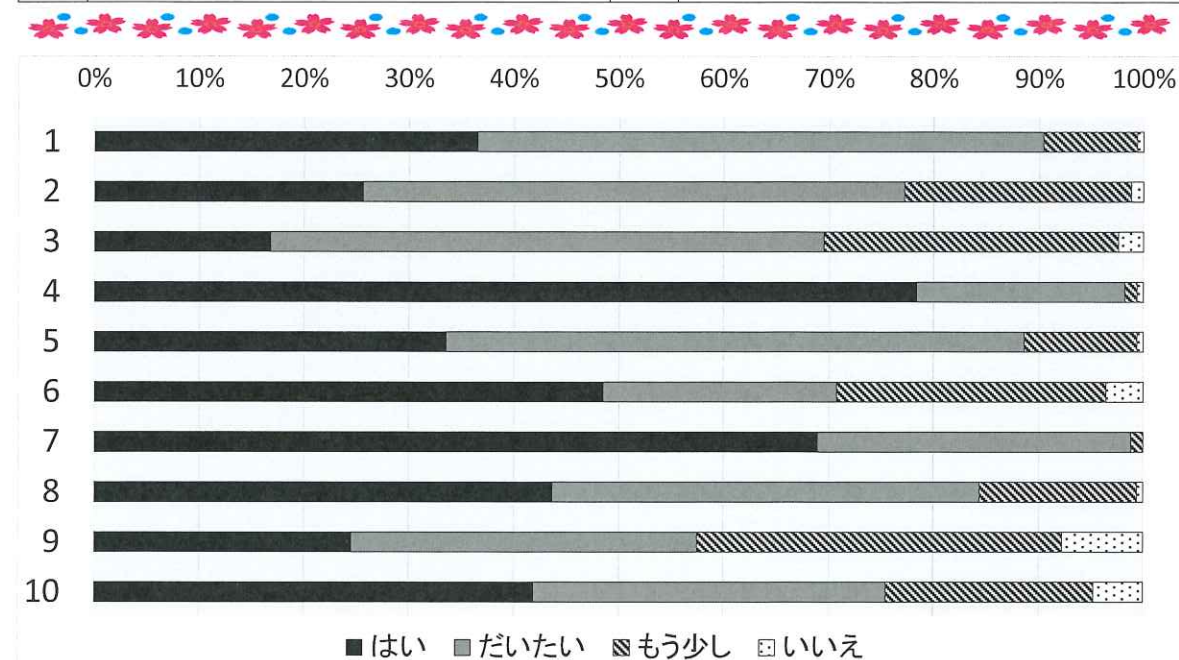
・設問3については、約30%が「もう少し」「いいえ」の回答でした。こちらも昨年度と比べて、15%ほど改善しました。GIGAスクール構想において、全市一斉に一人一台端末が実現し、これまで以上に授業において、インターネットを活用して調べ学習を行う機会が増えたことが要因にあげられると考えられます。今後は、インターネットにより得られるたくさんの情報の中から、自分の課題解決により適した情報を選択できる力を身に付けていきたいです。

・設問10については、昨年度からに続き、約95%以上の児童が「はい」「だいたい」と回答しています。本校の学校教育目標においては「一人一人が夢と希望にむかって輝いている学校」を掲げており、キャリア教育を軸に学校で身に付けた力を実社会や実生活に生かす教育を重視しております。子どもたちが、自分の夢にむかって、キャリアプランニングできるように指導していきたいです。

保護者集計



1	自ら学ぶ姿勢を大切にするように言葉かけをしていますか	6	子どもは外で元気に体を動かしていますか
2	家庭学習に取り組むための環境づくりができていますか	7	子ども達が安全に生活できるように声かけしていますか
3	さまざまな情報から正しいことを選択して判断する力を育てることができていますか(ニュースや社会の出来事を通して)	8	子どもがバランスの良い食事をとるように心がけていますか
4	友達を大切にするように声かけをしていますか	9	子どもが学校外のさまざまな行事に進んで参加できるようにしていますか
5	進んで人のために行動するよう声かけができていますか	10	子どもと将来の夢や職業について話していますか



■はい ■だいたい ■もう少し ■いいえ

・設問3に関しては、児童アンケートと同様、「もう少し」「いいえ」の割合が、前回に比べて5%ほど改善していました。GIGAスクール構想により、児童が、インターネットなどに触れる機会が多くなったことで、家庭においても、そのような姿がみられるようになったのではないかと思います。子どもたちが、GIGA端末を学校でどのように活用しているかについては、学校ホームページで、掲載しておりますので、また随時ご覧ください。

・設問6では、「もう少し」「いいえ」の回答が30%近くでした。まだまだコロナ禍において、外で遊ぶ機会が減っているのが現状かと思っています。適度な運動は、食事・睡眠などとともに健康な生活習慣を身に付ける上でとても大切なことです。学校においては、運動場の割り当てを決めて、できるだけ密にならないように一人一人が広い範囲を活用できるように工夫しています。ご家庭においても、インターネットやゲームなど家だけで過ごすことのないように、お声かけいただけたらありがたいです。

・設問10については、「はい」「だいたい」が75%の回答でした。保護者の皆様におかれましては、日々お忙しい中で、子どもたちの思いや願いに耳を傾けて、受け止めていただいていることに学校として感謝します。子どもたちは自分たちが描く将来の夢や目標を、保護者の皆様に伝えたい知ってもらいたいと願っています。今後とも、夢や目標に向かって、前向きに進んでいけるよう励ましていただけたらと思います。

音羽小学校は、市民ぐるみ・地域ぐるみの教育の核としての学校をめざしています

京都市では、今日に至る教育改革の柱として、徹底して「開かれた学校づくり」を推進してきました。これは、学校と家庭・地域との相互の信頼と協働の関係を構築する基盤となっています。今後も、保護者・地域の方々に参画いただき、市民ぐるみ・地域ぐるみの教育を展開していきます。変化の激しい現代社会において、子どもたちが夢と希望をもって未来を切り拓いていけるよう、「生きる力」を育み、社会全体で子どもたちの教育に取り組んでいくことが大切です。子どもたちの豊かな学びと育ちのために、なおいっそうのご理解・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

特集 学校評価（2）

学校教育目標

「一人一人が夢と希望にむかって輝いている学校」
～夢と希望にむかって、よりよい未来を創造しようとする子の育成～

保護者・地域みなさま、本校の学校教育にいつもご理解とご協力ありがとうございます。
7月に実施した（児童・保護者・教職員）アンケートの集計ができました。分析した結果をお知らせいたします。

～学校アンケートの結果（教職員・地域）～

教職員集計

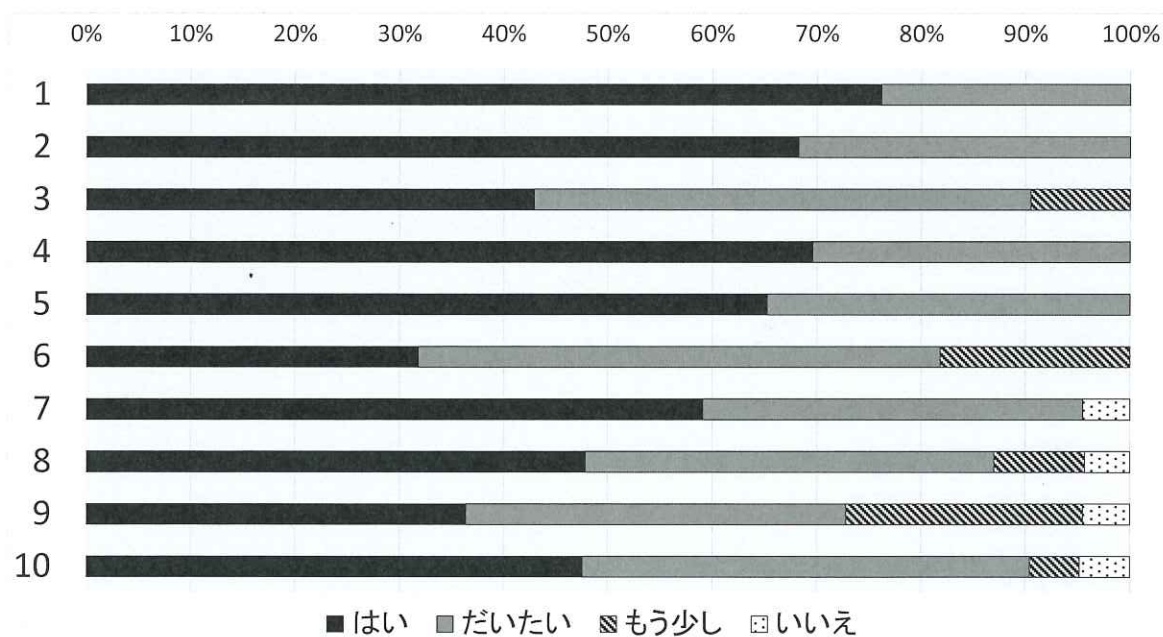


1	全ての子どもにとってわかる授業をするように心掛けていますか	6	体力向上の取組を意識して進めることができますか
2	授業と家庭学習の内容を連動させ、自学自習につなげていますか	7	安全教育の充実ができていますか
3	図書資料やICTなどを活用して情報を収集・分析し、課題を解決する力を育てることができていますか	8	健康教育・食育に力を注いでいますか
4	友達を大切に、自分の思いをきちんと伝えるように指導していますか	9	地域の人材や教材を生かした取組ができていますか
5	規範意識を育て、進んで役割を果たすように指導することができますか	10	キャリア（将来の夢や希望につながる）教育を意識した教育活動を実践していますか

地域集計



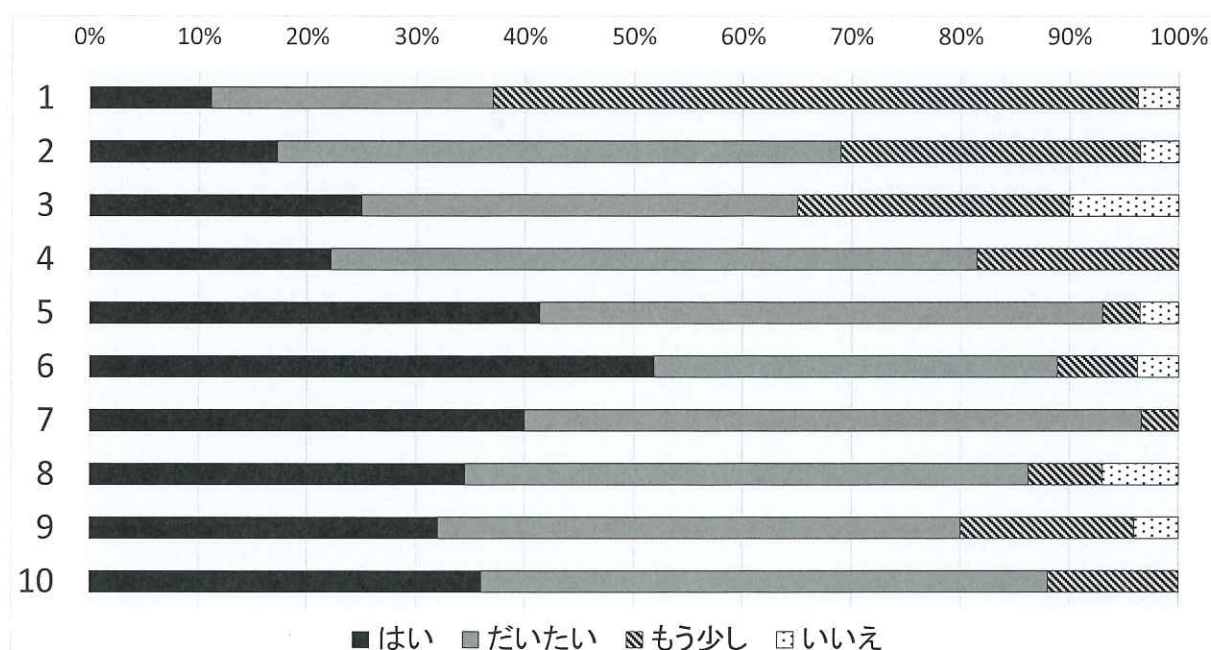
1	子どもたちからあいさつをしていますか？	6	教職員は、率先して地域の方にあいさつをしていますか？
2	子どもたちは、登下校時や放課後、休日に交通ルールを守り、安全に過ごすことができますか？	7	学校は、安心・安全な場所になっていると思いますか？
3	子どもたちは、進んで地域行事に参加していますか？	8	学校は、環境整備や美化活動に取り組んでいますか？
4	学校教育のねらいが伝わっていますか？	9	学校が中心となって、地域・PTAと連携が取れていますか？
5	学校だより・学校ホームページ等を通して、学校の様子が伝わっていますか？	10	学校は、地域を大事にし、地域の方が学校の行事に参加しやすい取組ができていますか？



・設問3では、「はい」「だいたい」の回答が前回と比べて30%ほど増えて改善の傾向にあります。教職員も、今年度からのGIGAスクール構想に対応できるよう教職員一人一人がGIGAに関する最新の情報を児童へ提供できるように日々研鑽を重ねています。各教科においては、引き続き情報収集し分析する機会を意図的・効果的に授業に取り入れていきたいと思っています。

・設問6では、「もう少し」「いいえ」の回答が20%弱の回答でした。これは、前回から比べて、35%ほど改善しています。コロナ禍において、体育科の授業や学校生活において、体力向上の取組が制限されることもあります。感染症対策を十分に講じた上で、スポーツテストや水泳の授業なども実施することができました。今後も、児童の体力向上のための取組を工夫して行いたいと思います。

・設問9では、「もう少し」「いいえ」の回答が30%弱の回答でした。これも、前回から比べて、25%ほど改善しています。今年度も、生活科・総合的な学習の時間において、多くの外部人材の方にお世話になり、学習を進めています。オンラインで質問に答えていただいたり、見学をするなど、ここでもコロナ禍の工夫をしながら、有意義な学習になるよう工夫を重ねています。



・設問1のあいさつについては、前回と比べても「もう少し」「いいえ」が10%ほど増えました。あいさつは人と人のコミュニケーションの基本となり、とても大切なことです。学校や家庭において、粘り強く声かけしていきたいと思っています。

・設問2では、「もう少し」「いいえ」の回答が、前回に比べて10%増加しています。見守り隊の皆さんやPTA地域委員さんには、登下校時の見守りをさせていただいているおかげで、児童たちは安心して登下校できています。学校においても、常日頃より、登下校の安全については、指導しております。今後、子どもたちの様子で気になられる点がありましたら、ご連絡いただき、学校、地域、保護者が連携して、子どもたちの安全を守っていききたいと思います。

・設問3では、「もう少し」「いいえ」の回答が、約35%ほどでした。これも前回に比べて10%増加しています。依然、コロナ禍の中、地域行事も中止せざるをえなくなったものが多くなっていると思います。そのような中でも、地域とのつながりや愛着をもてるようにするために、学校では、生活科・総合的な学習の時間を中心に、地域教材や人材を生かした単元構想を実践しています。地域の皆様と協働して学習することで、地域の人を知り、地域を愛する人材に成長できるように指導していききたいと思います。

学校評価を ふりかえって

～1学期学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました～

結果から、音羽小学校の教育が地域の皆様・保護者の皆様のご理解と温かな見守りに支えられていることを再確認するとともに、本校の課題も明らかにすることができました。

学校教育目標『一人一人が夢と希望にむかって輝いている学校』～夢と希望にむかって、よりよい未来を創造しようとする子の育成～の具現化をめざし、取組を進めて参りたいと思います。これからも、ご理解・ご支援をよろしくお願いいたします。

